

各 位

2019 年 11 月 14 日
株式会社天夢人

列車に揺られてさんぽへ行こう
関西の日帰りで行けるコースを多数掲載
『日帰り鉄道さんぽ 関西版』刊行

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝峰富雄）は、2019 年 11 月 16 日に、旅鉄 HOW TO シリーズ第 4 弾『日帰り鉄道さんぽ 関西版』を刊行いたします。



いつもと違う景色を探しに、鉄道さんぽに出かけよう！

本書では、大阪、京都、奈良、兵庫、和歌山、滋賀、2 府 4 県の関西の散歩コースを 19 コース紹介しています。

叡山電車で行く食いだおれコース、高野山ケーブルカーや、人気の観光列車「丹後あかまつ号」に乗って海や山の絶景を楽しむコース、京阪京津線で日本最古の鉄道山岳トンネルである旧逢坂山隧道をめぐる廃線めぐりコースなど、関西の人気スポットを多数掲載。また、かばんに入りやすいサイズですので持ち歩きにもおすすめです。

令和元年の秋は、この本を片手に列車に乗って散歩に出かけてみませんか？

列車に揺られてさんぽに行こう！

- さんぽ前にチェックしておきたいデータを多数掲載！

- 第1章では、絶景や食べ歩きを楽しめるさんぽコースを掲載。阪堺電車や六甲ケーブル、神戸ー関空ベイ・シャトルに乗ってまわるコースでは、関西ならではの景色が楽しめます。



第2章では、嵐電や嵯峨野観光鉄道で行く京都のさんぽコースを紹介。嵐山や保津川、鞍馬山といった京都の美しい風景を眺めていると、思わずさんぽに出かけたくなります。

[illegible]

第 3 章では、人気のハイキングコースである福知山線旧線跡や東信貴ケーブル跡、吉野軽便鉄道ホーム跡などの廃線跡を歩くさんぽコースを紹介。「おさんぽ MAP」では、電車での移動と徒歩での移動を実線と点線に分けて表記しているので、どのように移動したのかが一目瞭然です。

Event 一 一歩一歩の冒険が、大冒険の冒険へ。

星の川原の自然が広がるおさんぽ自然公園。自然公園の自然を満喫できるおさんぽコース(約1.5km)と自然公園の自然を満喫できるおさんぽコース(約1.5km)。

岸上の駅

- ① 山崎駅 徒歩5分
- ② 高砂駅 徒歩1分
- ③ 高砂緑道駅 (徒歩1時間)
- ④ 徒歩1分
- ⑤ 高砂駅 徒歩1分
- ⑥ 山崎駅 徒歩1時間20分
- ⑦ 大板橋田駅

GOAL X

Course Guide

START 岸

- ① 大板橋
- ② 東海鉄道線 徒歩5分
- ③ 山崎駅
- ④ 高砂緑道駅 徒歩1分
- ⑤ 高砂駅 徒歩1分
- ⑥ 山崎駅 徒歩1時間20分
- ⑦ 大板橋田駅

兵庫

おさんぽMAP

別所鉄道、高砂緑道

Route Data

所要時間	約1時間
歩く距離	約15km
歩く距離	約12km

おさんぽMAP

所要時間	約1時間
歩く距離	約15km
歩く距離	約12km

おさんぽMAPの自然公園の自然公園。自然公園の自然を満喫できるおさんぽコース(約1.5km)と自然公園の自然を満喫できるおさんぽコース(約1.5km)。

165

166

また、番外編として人気の京都鉄道博物館を紹介。広い館内を効率よく楽しむため、3つのポイントを伝授。ほかの博物館と比べて体験できる展示が豊富なので、子どもだけでなく大人も満足すること間違いなしです。

京都 鉄道博物館の あ・き・か・た

2016(平成28)年に毎日グランドオープンした、
阪小線沿線内の「京都鉄道博物館」。
展示の充実度は他館でも指折り。
あるが、この鉄道博物館は、
より深く楽しむことができるだろう。

驚くまわりの
3つの
ポイント
を伝授!

**53両もの実物車両を展示。
豊富な体験で学べる博物館。**

現役のしるめ
形が、
本物の
車両に
乗って
体験
できる
展示が
多く、
子供
から
大人
まで
楽しめる
展示が
多い。

京都鉄道博物館は、
京都府京都市左区にある、
鉄道に関する博物館。
2016(平成28)年に毎日
グランドオープンした。
展示の充実度は他館でも
指折り。あるが、この
鉄道博物館は、より深く
楽しむことができるだろう。

京都鉄道博物館は、
京都府京都市左区にある、
鉄道に関する博物館。
2016(平成28)年に毎日
グランドオープンした。
展示の充実度は他館でも
指折り。あるが、この
鉄道博物館は、より深く
楽しむことができるだろう。



目次

・ 日帰りさんぽ I N D E X

【第1章 絶景づくしでも、食べ歩きをしても、やっぱり楽しい鉄道さんぽ】

- ・ 阪堺電車食いだおれ道中
- ・ 日本有数の山岳路線で世界遺産の高野山へ
- ・ 京都丹後鉄道で壮大な海景を満喫
- ・ さまざまな角度で楽しむ大阪湾の大展望
- ・ 瀬戸内海に沿って神戸から明石へ
- ・ 大阪の港湾地区でありし日の市電を追憶
- ・ 一府三県東奔西走“へん鉄”づくし

コラム

関西圏を走る観光列車4選

【第2章 まるで鉄道のテーマパーク！ 京都の多彩な列車に乗りつくそう】

- ・ 名刹の懸け橋、嵐電沿線そぞろ歩き
- ・ トロッコ列車と舟下りで保津川の絶景三昧
- ・ 展望列車に乗って洛北の奥座敷へ
- ・ 変化に富んだ乗り物で比叡山を周遊
- ・ 京都きっての産業遺産、インクラインを訪ねる
- ・ 3つの顔を持つ京津線で明治の鉄道遺産を探索

番外編

京都鉄道博物館のあるきかた

【第3章 廃線跡をてくてく歩いて、鉄道の歴史に触れてみよう】

- ・ 福知山線の旧線跡で絶景トレッキング
- ・ かつての神戸駅の面影を探しに
- ・ 一気に3路線を失った東播磨の町へ
- ・ 早すぎたモノレールと湾岸の工業路線を追う
- ・ 信貴山をめぐる鉄道の幻影を求めて
- ・ 吉野川のほとりで軽便鉄道を追想する

【書誌情報】

書名：日帰り鉄道さんぽ 関西版

仕様：四六判 192 ページ

定価：本体 1500 円+税

発売日：2019 年 11 月 16 日

全国書店、オンライン書店の Amazon などでも発売中。

<https://amzn.to/2mQMUKz>

【株式会社天夢人】 <http://temjin-g.com/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道（奇数月 21 日発売）』（発売：山と溪谷社）をはじめとする、鉄道・旅・自然・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を編集・発行し、豊かな人生をおくるための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：唐島夏生、証券コード：東証 1 部 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「旅・鉄道」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当：近江、真柄
Tel: 03-6413-8755 / E-mail: info@temjin-g.co.jp
URL : <http://temjin-g.com/>